

健全育成のための児童館等活動・製作・観賞・遊びおすすめ～アイデアポイント～

児童館名	目黒区子育て支援部子育て支援課児童館係	
タイトル	平成27年度 文部科学省委託事業 日韓高校生交流事業	
活動 カテゴリー	活動等	■活動 ■行事 ■地域連携事業 ■製作 ■観賞 ■その他
	遊び・ゲーム	■集団 ■屋内 ■屋外 ■伝承 □木工 □クラフト ■表現 □料理 □リサイクル □科学 □IT・パソコン ■音楽 □季節 ■その他
対象者	□親子 □乳児 □幼児 □小学 ■中高 ■地域 □保護者 ■その他	
目的	過去3回の実績を踏まえ、日本の高校生の放課後の過ごし方を理解すると共に、地域交流や児童館活動を通じ日本の高校生と韓国の高校生の交流と友好を図る。	
効果 【児童館ガイドライン】	■発達の増進 □日常生活の支援 □問題の発生予防・早期発見と対応 □子育て家庭への支援 ■地域組織活動の育成	
おすすめポイント (参加方法・費用・準備期間等)	文部科学省からの委託を受け独立行政法人国立青少年教育振興機構が実施する事業であり、児童館を放課後の居場所として活動する日本の高校生が主体となった企画・進行による交流会や地域との交流事業を実施した。 また、A団・B団の受け入れにあたっては日本高校生103名・韓国高校生54名・地域関係者等を含め総勢250名で両国の交流を図った。	
事前準備 道具・材料	都立目黒高等学校・都立駒場高等学校・都立国際高等学校の生徒が児童館で合同企画会議を開催し事業企画、立案、実施と役割分担を組み運営を進めた。	
活動内容 行事・イベントの様子 遊び・ゲームの 作り方、遊び方、進め方、 ルール等	   	<p>【司会・進行・高校生活プレゼンテーションを通じた交流】 都立駒場高等学校執行部(生徒会)生徒代表挨拶及び都立国際高等学校生徒が韓国語に同時通訳し交流の幕を開けた。 日本の高校生活(都立目黒高等学校と都立駒場高等学校)と韓国の高校生活をパワーポイントを用いてプレゼンテーションを行い高校生活における相違点や共通点をお互いに理解し学ぶことができた。</p> <p>【日本の伝統文化による交流】 都立国際高等学校ジャパニーズスタイル部による和太鼓、三味線、篠笛、お琴の和楽器創作演奏や都立目黒高校による折鶴の製作体験や伝承遊びを通じて日本の伝統文化を伝え交流を図ることができた。韓国の高校生は太鼓の迫力や和楽器の音色に魅了されていた。</p> <p>【地域・夕食交流・関係者懇談会】 学芸大学商店街振興組合から33店舗のご協力をいただき、夕食のお買い物を通じて地域交流を図り、楽しい団欒を囲んだ。本事業は、都立目黒高等学校、都立駒場高等学校、都立国際高等学校、民生児童委員、主任児童委員、青少年委員、サッポロホールディングス等様々な地域関係者の方々にもご協力をいただく中で韓国側両団の受け入れができ実りある有意義な交流となった。</p> <p>【日本高校生コメント】 短い時間の中で様々なプログラムを通じて密度の濃い交流が図れた。色々な発見や共感があり、お互いの理解を深める貴重な経験ができたことに感謝の気持ちを述べていた。</p> <p>【韓国高校生コメント】 短い時間であったがお互いの文化を学び様々な体験を通じ国境を越えた交流が図れ新たな親善が生まれたと感謝の気持ちを述べていた。</p>
問い合わせ先	(担当部署)子育て支援課児童館係	(電話)03-5722-9861